

おためしぐらし 始めました

市では、移住を検討されている方を対象に、一定期間市内での生活を体験する家を提供する「おためしぐらし」を始めました。

【期間】11月30日(月)まで

【対象】三笠市への移住を検討している市外在住の方

【場所】幸町4-4

【利用料】1泊5,000円(2泊3日から利用可能)

【申込方法】LoGoフォームから申し込みください。

移住を検討中の方や、市外にお住まいの家族、
知人の方にぜひお知らせください！



【問合せ】企画調整課定住対策係 TEL②3182

ふるさと三笠会会員募集と 札幌三笠会「ふるさとを語る夕べ」のご案内

ふるさと三笠会は、三笠出身者や三笠市にゆかりのあるかたがた同士の交流や三笠市を応援しようと結成された会で、道内にお住まいの方の「札幌三笠会」と道外にお住まいの方の「東京三笠会」があります。随時会員を募集していますので、市外で暮らしているご家族やご親戚、ご友人がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

また、札幌三笠会では第37回「ふるさとを語る夕べ」を次の日程で開催します。特産品抽選会などの催しを予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。

■第37回札幌三笠会「ふるさとを語る夕べ」

【日時】7月17日(金)18:00～20:00

【場所】ホテル札幌ガーデンパレス(札幌市)

【会費】8,000円

【申込締切】6月19日(金)

三笠市内から会場までの
無料送迎バスを運行します。

利用される場合は、
参加申し込みの際に
申し添えください。



【問合せ】札幌・東京三笠会事務局(企画調整課企画係) TEL②3182

地域活性化起業人 小林 朋弘さんを紹介します

ハイブリッド
石炭地下ガス化
×
脱炭素への挑戦

【問合せ】産業開発課産業振興係Tel③7081

ハイブリッド石炭地下ガス化事業を推進するにあたり、総務省の「地域活性化起業人」制度を活用し、民間企業から専門知識を有する社員の方を派遣いただいています。

4月1日からエア・ウォーター株式会社(大阪府)より、小林朋弘さん(写真中央)が当市での勤務を開始しました。

小林さんは北海道出身で、産業ガス分野を専門としており、ガスの施工・管理や道内各地での産業ガス営業などの業務に携わってきました。

これまでの経験や知識を活かして、石炭地下ガス化による水素製造など地域資源を活用したエネルギー製造および利活用などの推進と、CO2の削減や処理・利活用にかかる技術的な支援をいただきます。



企業版

ふるさと納税をいただきました

◆エア・ブラウン株式会社

4月9日、エア・ブラウン株式会社(東京都中央区)に企業版ふるさと納税に対する感謝状を贈呈しました。

同社は、英国にルーツを持つ専門商社として70余年の間、エレクトロニクス、自動車、化学、医農薬、航空宇宙、バイオ、医療関連産業における最先端技術に関わってきました。「専門性と専門性を掛け合せ、その市場に新たな価値を提供し豊かな社会作りに貢献する」との経営ビジョンのもと、活動しています。

当市が取り組んでいる環境負荷低減につながる水素製造や二酸化炭素地下固定化などの新たなエネルギーへの挑戦に賛同いただき、今回で4回目となる寄付(企業版ふるさと納税)を通じて応援いただきました。



◆住石貿易株式会社

4月9日、住石貿易株式会社(東京都港区)に企業版ふるさと納税に対する感謝状を贈呈しました。

同社は、住石ホールディングス株式会社の子会社であり、住石グループは「人と技術と資源と向き合い、その先へ」というコーポレートスローガンのもと、住石ホールディングス株式会社を中核とし、石炭事業・新素材事業・採石事業など幅広い分野で活動する企業グループです。各事業子会社との強力な連携を通じて新たな可能性を追求し、事業の成長と企業価値の向上を目指すとともに、豊富な経験と確かな技術力でさらなる未来を切り拓いています。

今回、環境負荷低減につながる当市の水素製造や二酸化炭素地下固定化などの新たなエネルギーの取り組みに賛同いただき、寄付(企業版ふるさと納税)を通じて応援いただきました。



【問合せ】産業開発課産業振興係Tel③7081